

# 2019年度決算説明



Catalyzing the Unimagined

想像を超えた化学反応を。



東洋紡株式会社

# 2019年度決算のポイント

- ◆ 営業利益 228 億円（4.9%増）、当期純利益 138 億円
- ◆ 米中貿易摩擦による自動車等の減産、および火災の影響大、4Qに新型コロナウイルス感染症の影響も
- ◆ 成長ドライバーのセラコン用離型フィルム“コスモピール”は市況の影響を受けるも、“コスモシャインSRF”は好調

(億円)

	2018年度	2019年度	増減
売上高	3,367	3,396	+0.9%
営業利益	217	228	+4.9%
親会社株主に帰属する 当期純利益(純損失)	▲ 6	138	-
営業CF	78	443*	-
ROE	-	7.8%	-

期首予想  
(19/05)

3,500

220

170

-

-

\*火災による受取保険金106億円を含む

# 決算概要 PL

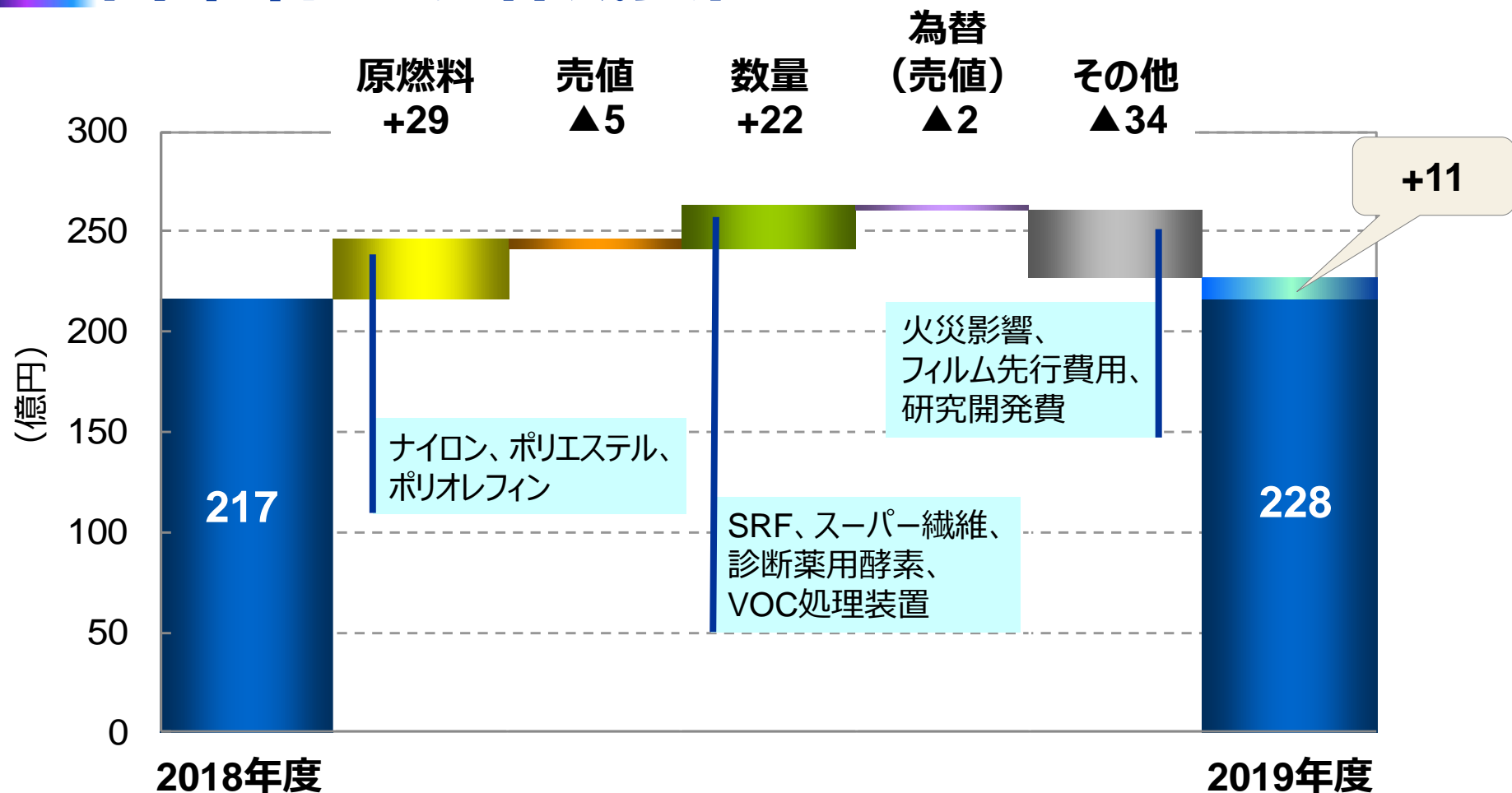
(億円)

	2018年度	2019年度	増減		期首予想 (19/05)
			金額	%	
売上高	3,367	3,396	+29	+0.9%	3,500
営業利益	217	228	+11	+4.9%	220
(率)	6.5%	6.7%	-	-	6.3%
経常利益	178	180	+2	+1.4%	180
特別利益	15	112	+97	-	-
特別損失	192	95	▲ 97	-	-
親会社株主に帰属する 当期純利益(純損失)	▲ 6	138	+144	-	170
EPS(円)	▲ 6.8	155.1	-	-	191.5
減価償却費	158	170	+12	+7.5%	170
設備投資	255	364	+109	+42.9%	365
為替レート (円/US\$)	111	109			112
国産ナフサ (千円/kl)	49	43			47

〈特別利益〉  
・火災事故の  
受取保険金  
106億円

〈特別損失〉  
・固定資産  
処分損40億円  
(18年度19億円)  
・火災による  
損失31億円  
(18年度138億円)

# 営業利益の増減要因



	2018年度			2019年度		
	上	下		上	下	
為替レート (円/US\$)	110	112	111	109	109	109
国産ナフサ (千円/kl)	51	48	49	43	43	43

# 決算概要 BS

(億円)

	18/3末	19/3末	20/3末	増減
総資産	4,455	4,610	4,889	+278
現預金	260	223	252	+29
たな卸資産	713	768	806	+38
固定資産	2,589	2,679	2,825	+145
純資産	1,845	1,812	1,826	+14
自己資本	1,806	1,766	1,779	+13
(利益剰余金)	561	519	619	+101
非支配株主持分	40	46	47	+1
有利子負債	1,456	1,648	1,751	+104
D/E レシオ	0.81	0.93	0.98	-

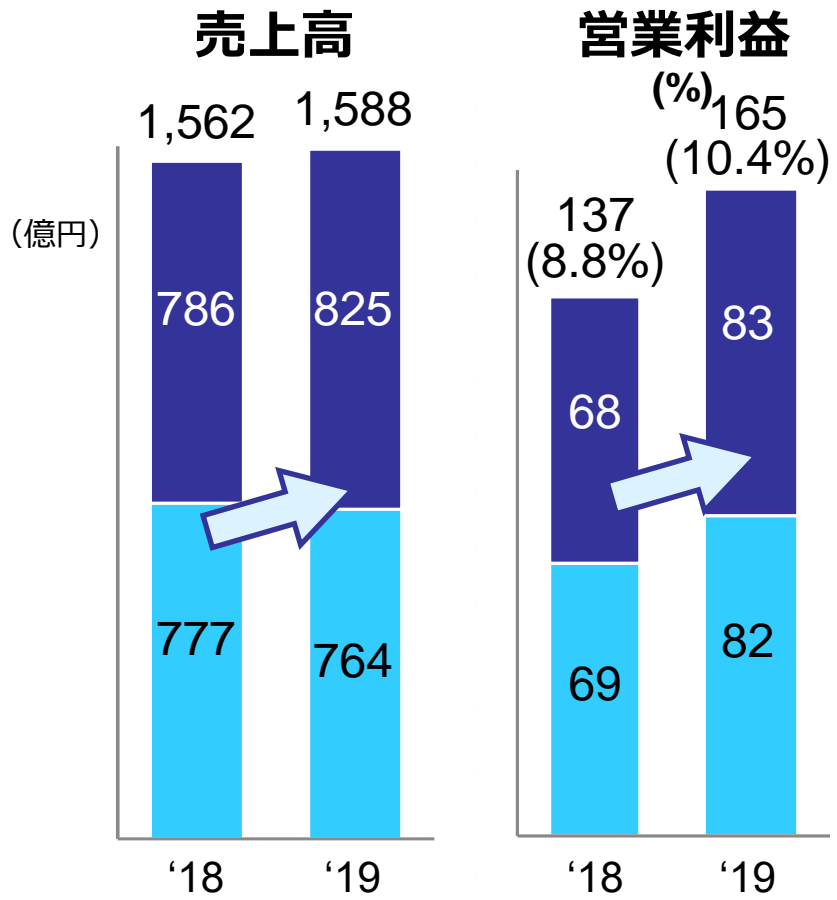
# 決算概要 セグメント別

(億円)

	売上高		営業利益			直近予想 (20/02)
	2018年度	2019年度	2018年度	2019年度	増減	
フィルム・機能樹脂	1,562	1,588	137	165	+28	154
産業マテリアル	665	654	26	10	▲ 16	12
ヘルスケア	347	394	52	55	+4	56
繊維・商事	646	613	9	6	▲ 4	7
不動産・その他	147	146	22	26	+4	23
消去・全社	-	-	▲ 29	▲ 35	▲ 6	▲ 32
合計	3,367	3,396	217	228	+11	220

# フィルム・機能樹脂

■ 上期 ■ 下期



## ● 包装用フィルム

・環境に配慮した製品が、販売好調

## ● 工業用フィルム

- ・“コスモシャインSRF”は、生産性を高め販売を伸ばす
- ・セラコン用離型フィルム“コスモピール”は電子関連部品の生産調整の影響あるも増収

## ● 機能樹脂

- ・ポリオレフィン用接着性付与剤“ハードレン”は、海外で販売伸ばす
- ・エンプラは、世界的な自動車減産の影響、中国向け工作機械用途苦戦

# フィルム・機能樹脂 トピックス

## 帝人(株)のフィルム子会社 2 社を買収

- ・東洋紡フィルムソリューション(株)、  
PT. INDONESIA TOYOBO FILM SOLUTIONS
- ・2019年10月1日付 全株式を取得し、一体運営を開始。  
フィルム事業基盤を、より強固に
- ・高耐熱・高強度のPEN、ミドルゾーンのセラコン用離型フィルム、缶ラミ など
- ・国内のポリエステルフィルム生産能力 当社グループ**合計11万トン、国内1位**

## “コスモシャインSRF”

- ・2019年度は約15%増収。**シェア約35% (昨対比+5p)**
- ・2020年5月 3号機量産開始。  
生産能力約1.5倍に
- ・非吸湿性、耐久性に優れ、価格競争力もあり、  
液晶TV用途に販売を伸ばす

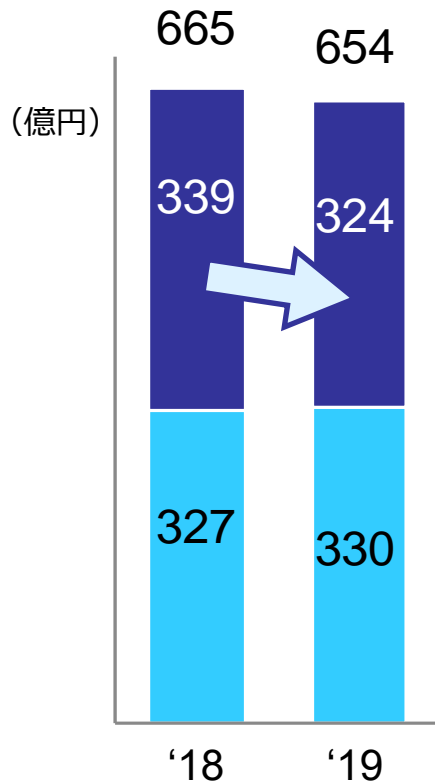




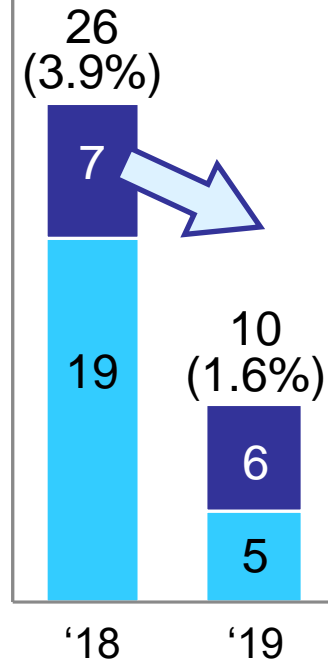
# 産業マテリアル

■ 上期 ■ 下期

## 売上高



## 営業利益 (%)



### ● エアバッグ用基布

- ・火災、および、世界的な自動車減産の影響により苦戦

### ● 生活・産業資材

- ・“ブレスエアー”は、9月より工場を再建し、生産・販売を再開

### ● スーパー繊維

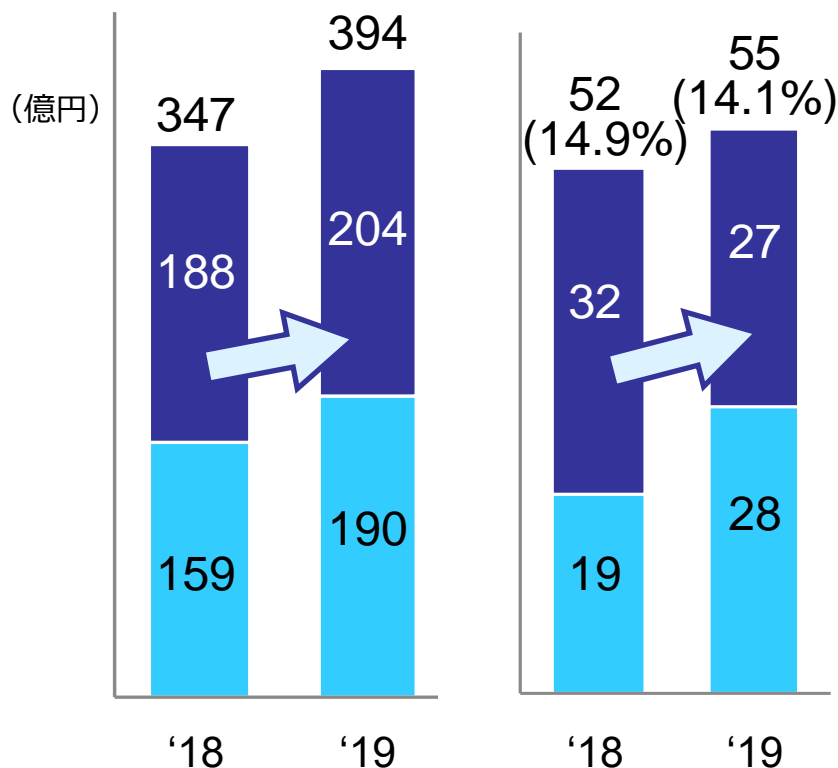
- ・“イザナス”は、ロープ用途が好調
- ・“ザイロン”は、自転車タイヤ用途などで販売拡大

# ヘルスケア

■ 上期 ■ 下期

## 売上高

## 営業利益 (%)



### ● バイオ

- ・診断薬用酵素は、海外向け販売が堅調

### ● 医薬

- ・GMP対応費用がかさむ

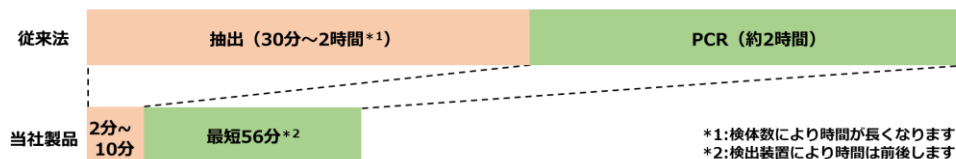
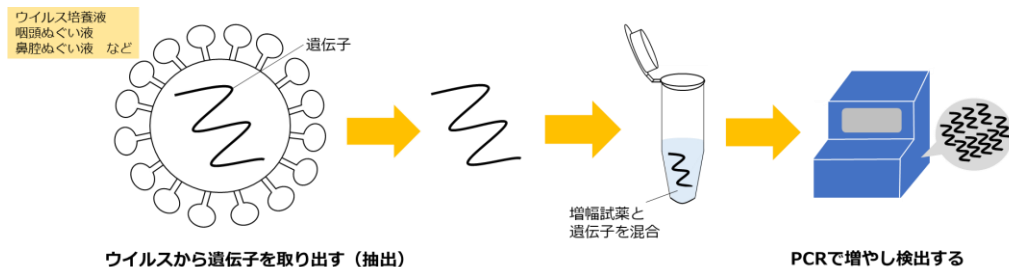
### ● 機能フィルター

- ・事務機器向けの販売が減少
- ・リチウムイオン電池用セパレータ関連のVOC処理装置・エレメントは、国内外で好調

# ヘルスケア トピックス

## 遺伝子検査用試薬・キット

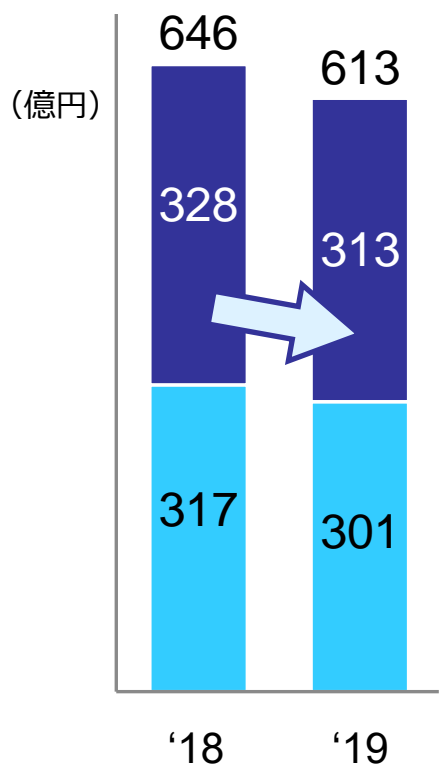
- ・PCR：極微量のDNAサンプルから、特定のDNA領域のみを、短時間で解析可能量まで増幅する手法
- ・PCR検査用試薬を増産し、日本や中国の検査機関等へ出荷
- ・特殊酵素等により遺伝子抽出工程を短くし、増幅速度も速め、最短60分以内で、新型コロナウイルスを検出・測定する検出キット（研究用試薬）を開発・販売（4月13日～）。治療薬・ワクチンなどの早期開発へ貢献



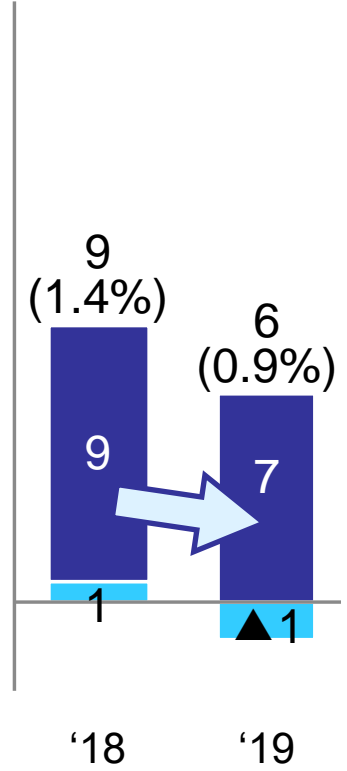
# 繊維・商事

■ 上期 ■ 下期

## 売上高



## 営業利益 (%)



### ● 東洋紡STC (繊維)

- ・中東向けトープは、市況回復により販売を伸ばす
- ・ユニフォーム用途は、企業向け制服が堅調

### ● アクリル繊維・インナー用途

- ・新型コロナウイルス感染症の影響で、中国向け輸出が減少
- また、サプライチェーンも混乱

# 2020年度業績見通し

新型コロナウイルス感染症の収束時期が見通せない状況にあり、事業への影響を、適正かつ合理的に算定することが困難なため、連結業績予想は現時点では未定としています。

今後の動向を見極めながら、適正かつ合理的な算定が可能になった段階で、速やかに公表いたします。

# 新型コロナウイルス感染症に対して

## 生産

- ・機動的な在庫・生産調整
- ・状況によって、海外エアバッグ用基布工場等を休止

## 工場

- ・感染予防対策
- ・感染者発生時対策
- ・BCP対応手順策定 をした上で、稼働中

## 従業員

- ・4月9日～6月7日在宅勤務の徹底（本社、東京支社、名古屋支社等）
- ・出勤率20%以下、デリバリーは円滑に処理

## 財務

- ・手元資金を確保
  - ・国内関係会社には、グループ金融で資金供給体制整備
  - ・海外関係会社には、必要に応じて緊急融資枠設定
- ・OC100（Overcome Corona 100）活動
  - ・不急のキャッシュアウトの時期見直し、在庫の削減

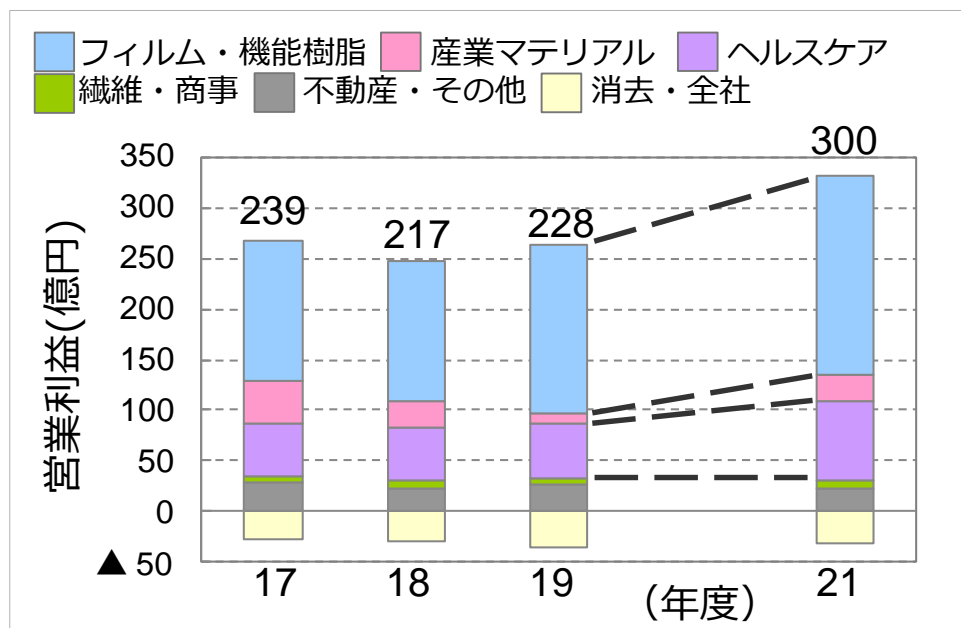
## 事業での 貢献

- ・PCR検査試薬  
増産（従来の約20倍/月、数十万検体分）、日本や中国の検査機関等へ出荷
- ・新型コロナウイルス検出キット開発（研究用試薬）  
最短60分以内で測定、出荷開始
- ・不織布・フィルター材料（マスクほか） ・医療用フェイスシールド材料

# 2018年中期経営計画

## 目標 営業利益 300 億円

火災に加え、新型コロナウイルス感染症の影響が不透明など、外部環境の前提条件が大きく変化



	定量目標
売上高 (億円)	3,750
海外売上高比率 (%)	35.0
営業利益 (億円)	300
営業利益率 (%)	8.0
親会社株主に帰属する 当期純利益 (億円)	160
ROE (%)	> 8.0
D/Eレシオ	< 1.0

- “コスモシャインSRF”、“コスモピール”の拡販
- モビリティの回復
- ヘルスケア製品の拡大 (バイオ、医用膜など)
- 環境に配慮した製品の拡大 (包装用フィルム、VOC処理装置など)

# 中長期成長のために 企業理念体系の再整理

## TOYOBO PVVs

### ● 理念 Principle

『順理則裕』  
なすべきことをなし、ゆたかにする

### ● めざす姿 Vision

私たちは、素材+サイエンスで人と地球に求められるソリューションを創造し続けるグループになります

### ● 大切にすること Value

私たちは、変化を恐れず、変化を楽しみ、変化をつくります

### ● TOYOBO Spirit

挑戦・信頼・協働

『順理則裕』は、  
当社創業者である渋沢栄一の  
座右の銘の一つ



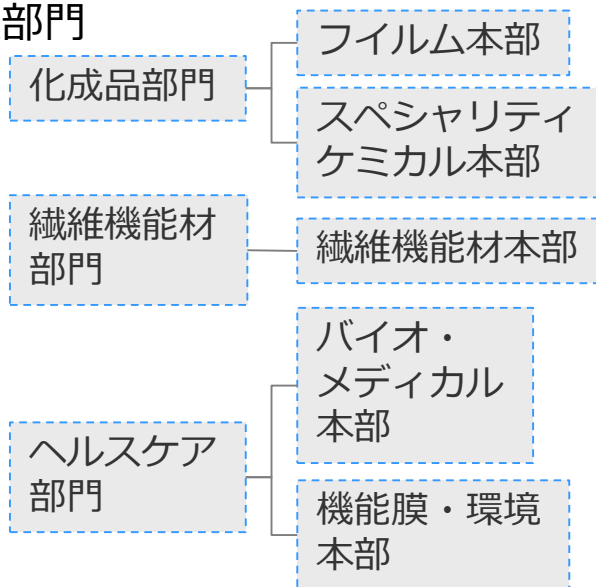


# 中長期成長のために ソリューション型の組織運営へ (2020.4.1.~)

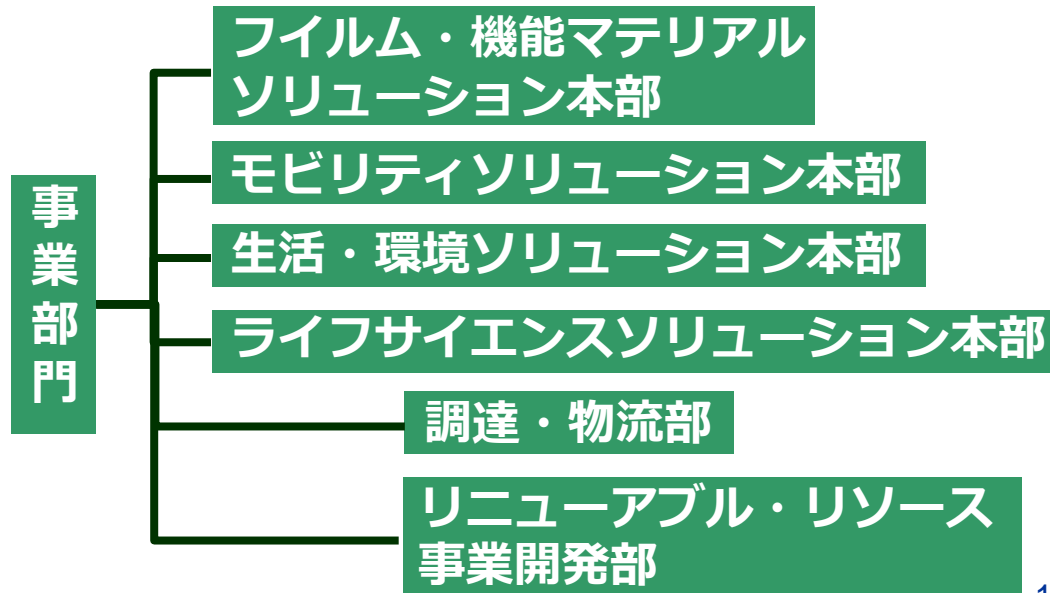
ソリューション本部	めざす姿（社会課題解決への貢献）
フィルム・機能マテリアル	環境対応製品・ソリューションにおけるグローバルトップランナー
モビリティ	安全・安心・快適なモビリティ空間へのソリューションを提供する オンリーワンカンパニー
生活・環境	快適・健康な生活環境づくりに貢献するソリューション事業体
ライフサイエンス	健康社会の実現・高水準医療提供のための仕組みづくり

《改正前》

事業部門



《改正後》





All Rights Reserved

# ご注意

本資料中の見通しや目標等、将来に関する記載事項は、本資料作成時点において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績等は、今後の種々の要因によって、本資料の記載事項と異なる場合がありますことをご了承ください。

東洋紡株式会社

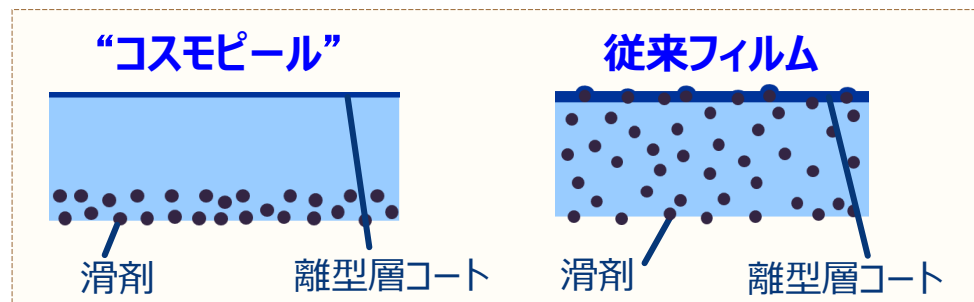


補足

## トピックス

## セラコン用離型フィルム“コスモピール”

- ・2019年度は約5%増収。**シェア約25%**  
電子関連部品の生産調整の影響を受ける
- ・2019年10月 新加工設備が稼働。  
生産能力約2倍に
- ・2021年度 ハイエンド品の  
シェア30%をめざす



## 透明蒸着フィルム“エコシアール”

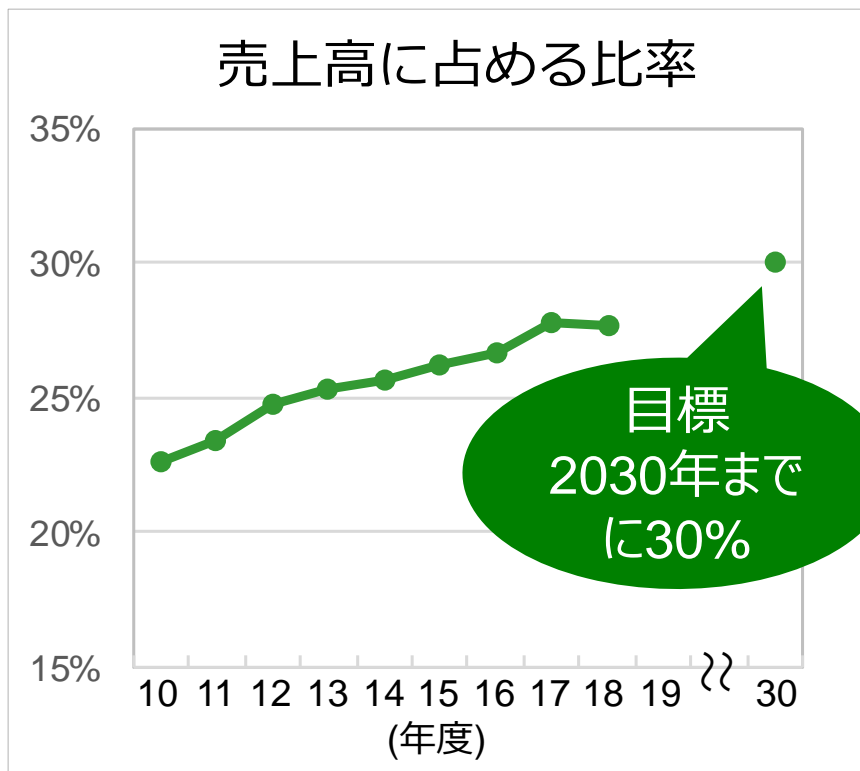
- ・2019年11月、インドネシアTRIAS社との  
合弁会社にて**生産を開始**
- ・透明蒸着フィルム市場\*で、**シェア11%**
- ・透明で優れたバリア性、電子レンジ使用可
- ・食品包装用フィルムの国内外での販売拡大へ



※バリアフィルム全体の市場の約1.5%

# 環境に配慮した製品

## 独自評価による統一ブランド “エコパートナーシステム”



● 製品の設計から廃棄までの6ステージでの環境影響を、5基準で評価

- ・ 地球温暖化 (CO2削減)
- ・ 有害化学物質削減
- ・ 省資源
- ・ 廃棄物削減
- ・ その他



● 一定評価を得た製品を登録



“サイクルクリーン”



“エコシアール”



“バイオプラナー”



“Kフィルター”  
VOC回収装置



海水淡水化膜



“TOYOBO  
GS Catalyst”

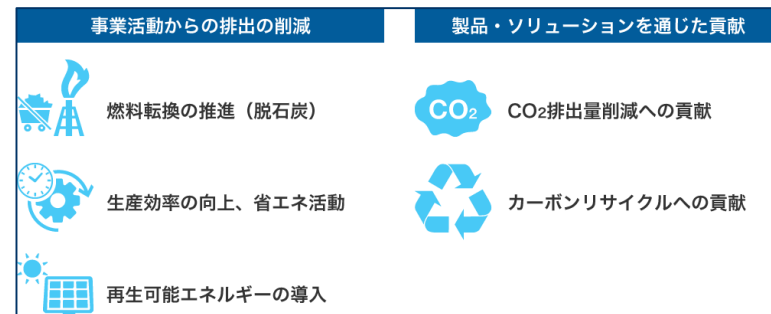
※東洋紡(株)単体での集計結果です。

# サステナビリティ推進活動

グローバル・スタンダードに合わせた活動の推進と情報発信を、一層強化

## ● 地球温暖化に関する長期ビジョンを策定

- ・ 事業活動を通じたさまざまな手法により、温室効果ガスの排出量を、2013年度比で、「2030年度に30%」「2050年度に80%」削減することをめざす



## ● 国連グローバル・コンパクトに署名し、グローバル・コンパクト・ネットワーク・ジャパンへ加入

- ・ 企業理念『順理則裕』の実践を通じて、10の原則に則った取り組みを強化し、持続可能な社会の実現へ貢献



## ● TCFD提言への賛同を表明し、TCFDコンソーシアムに参画

- ・ 気候変動がもたらすリスクと機会について、分析と対応を一層強化
- ・ 関連情報の開示を拡充



# 長期構想

**成長目標 2025年度 売上高 5,000 億円**

売上高  
(億円)

6,000

5,000

4,000

3,000

2,000

1,000

0



10

11

12

13

14

15

16

17

18

19

20

21

22

23

24

25

(年度)

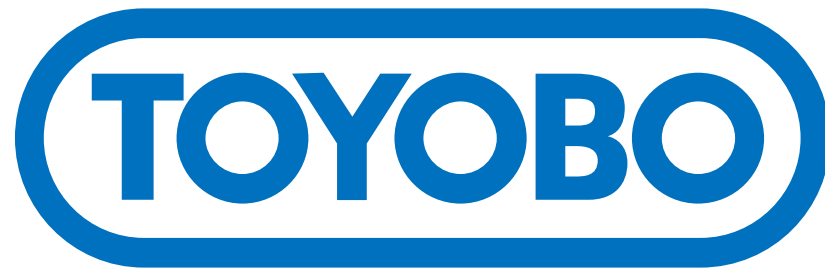


## 業績の推移

(億円)

	売上高							
	2018年度				2019年度			
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
フィルム・機能樹脂	388	389	407	378	381	383	380	445
産業マテリアル	161	166	171	167	160	170	167	157
ヘルスケア	76	83	84	104	93	97	96	108
繊維・商事	148	169	146	182	145	156	153	160
不動産・その他	34	33	43	36	29	36	36	46
消去・全社	-	-	-	-	-	-	-	-
合計	808	840	852	868	808	841	831	916

	営業利益							
	2018年度				2019年度			
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
フィルム・機能樹脂	36	33	32	36	38	44	38	46
産業マテリアル	10	10	7	1	5	▲ 1	3	3
ヘルスケア	10	9	12	21	12	16	12	15
繊維・商事	2	▲ 1	▲ 1	9	▲ 2	0	0	7
不動産・その他	4	7	6	6	6	6	4	9
消去・全社	▲ 8	▲ 5	▲ 8	▲ 8	▲ 8	▲ 8	▲ 9	▲ 11
合計	53	53	47	64	52	59	49	68



All Rights Reserved